総合振込(全銀協制定フォーマット)

1. ファイル形式

データ区分 1 ヘッダー レコード

<u>デ</u>ータ区分2 データ レコード① データ区分 2 データ レコード②

データ区分2 ・ データ レコード① データ区分8 トレーラ レコード データ区分9 エンド レコード

☆ ①,②,……のはデータ・レコードの数をあらわす。

2. レコードの内容

レコードの仕様は以下のとおりとする。

項目	内容
レコード長	120バイト
改行(CR LF)をつける場合	120バイトの後に2バイトで収容する
使用コード	JISコード (EBCDIC不可)

(注)桁数欄の「N」は数字〔右詰・前余白は0で埋める〕、「C」は半角文字(カタカナ・英大文字・数字の混在) 〔左詰・後余白はスペースとする〕をあらわす。

(1) ヘッダー・レコード

No.	項目名	桁	数	内容	
1	データ区分	N	(1)	1: ヘッダー・レコード	
2	種別コード	N	(2)	21:総合振込	
3	コード区分	Ν	(1)	0: J I S	
4	会社コード	Z	(10)	当行が採番した委託先コード ※画面上で確認できます	0
5	会社名	С	(40)	振込元の依頼人名	
6	振込指定日	N	(4)	振込指定日/月日(MMDD)〔銀行営業日に限る〕	
7	仕向銀行番号	Ν	(4)	0138	
8	仕向銀行名	С	(15)	ヨコハマ (省略可:省略する場合はスペースとする)	
9	仕向支店番号	N	(3)	取引支店コード	「利用申込書
10	仕向支店名	С	(15)	取引支店名称	(一括伝送サー
				(省略可:省略の場合はスペースとする)	ビス・スタンダー
11	預金種目	Ν	(1)	振込依頼人の預金種目/1:普通預金、2:当座預金	ド)」記載の契約
12	口座番号	Ν	(7)	振込依頼人の口座番号	口座の内容
13	ダミー	C	(17)	スペースとする	
	計		(120)		_

(2) データ・レコード

No.	項目名	桁	数	内容
1	データ区分	N	(1)	2:データ・レコード
2	被仕向銀行番号	N	(4)	振込先金融機関コード(統一金融機関番号)
3	被仕向銀行名	С	(15)	振込先金融機関名称(カナ)
4	被仕向支店番号	N	(3)	振込先支店コード(統一店番号)
5	被仕向支店名	С	(15)	振込先支店名称(カナ)
6	手形交換所番号	N	(4)	未使用(ゼロとする)
7	預金種目	N	(1)	1:普通預金、2:当座預金、4:貯蓄預金、9:その他
8	口座番号	N	(7)	振込先の口座番号(スペース・ハイフン等は入力しない)
9	受取人名	С	(30)	受取人名(カナ)
10	振込金額	N	(10)	依頼金額
11	新規コード	N	(1)	未使用(ゼロとする)
12	顧客コード1	С	(10)	お客さまが付した顧客コード 1
13	顧客コード2	С	(10)	お客さまが付した顧客コード2

12 13 EDI情報 C (20) 受取人に対して通知するEDI情報 (15.識別表示を「	「Y」とする)
--	---------

14	振込指定区分	Ν	(1)	7:電信振込
15	識別表示	С	(1)	Y:EDI情報を使用する スペース:EDI情報を使用しない
16	ダミー	С	(7)	スペースとする
	計		(120)	

(3) トレーラ・レコード

No.	項	目	名	桁	数	内	容	
1	データ区:	分		Ν	(1)	8:トレーラ・レコード		
2	合計件数			Ν	(6)	データ・レコードの合計件数		
3	合計金額			Ν	(12)	データ・レコード振込金額の合計		
4	ダミー			C	(101)	スペースとする		
	計				(120)			

(4) エンド・レコード

No.	項目名	桁 数	内容
1	データ区分	N (1)	9:エンド・レコード
2	ダミー	C (119)	スペースとする
	計	(120)	